

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時00分～13時05分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 医療法人社団 創友会 UDXヒラハタクリニックによる再生医療等提供状
況定期報告について

再生医療等提供状況定期報
告書を提出した医療機関の名
称 : 医療法人社団 創友会 UDXヒラハタクリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会
の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性

(委員 熊田 均・藤岡 寛 2名は、医療法人社団 創友会 UDXヒラハタクリニックとは利害関係なし)

事務局1名 井上 克也

議題 : 医療法人社団 創友会 UDXヒラハタクリニックの再生医療等提供状況定期報告について
又、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明
した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見
を聞いた。
(事務局は、事前に平畑 徹幸理事長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している
患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告
を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、UDXヒラハタクリニ
ックでは、現在も独自で多数の免疫細胞療法を実施しており、その際に安全性の確保並
びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象
者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出
して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的
妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが
望ましいと意見を述べた。今後、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下
記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時05分に閉会を宣言
した。

計画番号 : PC3150012

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を
行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

- 開催日時 : 西暦2016年11月16日(水) 13時00分～13時05分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室
- 議 題 : 医療法人社団 創友会 UDXヒラハタクリニックによる再生医療等提供状況定期報告について
- 再生医療等提供状況定期報告書を提出した医療機関の名称 : 医療法人社団 創友会 UDXヒラハタクリニック
- 資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日
- 認定再生医療等委員会の所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会
- 出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員 熊田 均・藤岡 寛 2名は、医療法人社団 創友会 UDXヒラハタクリニックとは利害関係なし)
- 事務局1名 井上 克也
- 議題 : 医療法人社団 創友会 UDXヒラハタクリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否
- 議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に平畑 徹幸理事長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
- 審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、UDXヒラハタクリニックでは、現在も独自で多数の免疫細胞療法を実施しており、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時05分に閉会を宣言した。
- 計画番号 : PC3150011
- 治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時05分～13時10分
場所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議題 : 医療法人社団 創友会 ヒラハタクリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告書を提出した医療機関の名称 : 医療法人社団 創友会 ヒラハタクリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七氏 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性

(委員6名とも、医療法人社団 創友会 ヒラハタクリニックとは利害関係なし)

事務局1名 井上 克也

議題 : 医療法人社団 創友会 ヒラハタクリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に平畑 光一院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、ヒラハタクリニックでは、過去に免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時10分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC3150026

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時05分～13時10分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 医療法人社団 創友会 ヒラハタクリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告書を提出した医療機関の名称 : 医療法人社団 創友会 ヒラハタクリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性

事務局1名 (委員6名とも、医療法人社団 創友会ヒラハタクリニックとは利害関係なし)
井上 克也

議題 : 医療法人社団 創友会 ヒラハタクリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に平畑 光一院長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、ヒラハタクリニックでは、過去に免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時10分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC3150027

治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時10分～13時15分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 桑員クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : 桑員クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、桑員クリニックとは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 桑員クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性NK細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に橋爪 勝院長から活性NK細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、桑員クリニックでは、過去に免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、活性NK細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時15分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC4150025

治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時10分～13時15分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 桑員クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : 桑員クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、桑員クリニックとは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 桑員クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法
の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明
した。

原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見
を聞いた。

(事務局は、事前に橋爪 勝院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している
患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告
を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、桑員クリニックでは、
過去に免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の
評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際
は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと
考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての
評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を
述べた。今後、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療す
ること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時15分に閉会を宣言
した。

計画番号 : PC4150026

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を
行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時10分～13時15分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 桑員クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : 桑員クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、桑員クリニックとは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 桑員クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。

原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。

(事務局は、事前に橋爪 勝院長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、桑員クリニックでは、過去に免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時15分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC4150027

治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

- 開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時15分～13時20分
場所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室
- 議題 : 医療法人社団医源会 石黒クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について
- 再生医療等提供状況定期報告書を提出した医療機関の名称 : 医療法人社団医源会 石黒クリニック
- 資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日
- 認定再生医療等委員会の所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会
- 出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、医療法人社団医源会 石黒クリニックとは利害関係なし)
- 事務局1名 井上 克也
- 議題 : 医療法人社団医源会 石黒クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性NK細胞療法の対象者へ今後適用することの可否
- 議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員6名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に石黒 源之院長から活性NK細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
- 審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、石黒クリニックでは、過去に免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、活性NK細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時20分に閉会を宣言した。
- 計画番号 : PC4150029
- 治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

- 開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時15分～13時20分
場所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室
- 議題 : 医療法人社団医源会 石黒クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について
- 再生医療等提供状況定期報告書を提出した医療機関の名称 : 医療法人社団医源会 石黒クリニック
- 資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日
- 認定再生医療等委員会の所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会
- 出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、医療法人社団医源会 石黒クリニックとは利害関係なし)
- 事務局1名 井上 克也
- 議題 : 医療法人社団医源会 石黒クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ今後適用することの可否
- 議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に石黒 源之院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
- 審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、石黒クリニックでは、過去に免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時20分に閉会を宣言した。
- 計画番号 : PC4150030
- 治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

- 開催日時 : 西暦2016年11月16日(木)13時15分～13時20分
場所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室
- 議題 : 医療法人社団医源会 石黒クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について
再生医療等提供状況定期報告書を提出した医療機関の名称 : 医療法人社団医源会 石黒クリニック
- 資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日
- 認定再生医療等委員会の所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会
- 出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、医療法人社団医源会 石黒クリニックとは利害関係なし)
- 事務局1名 井上 克也
- 議題 : 医療法人社団医源会 石黒クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否
- 議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に石黒 源之院長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
- 審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、石黒クリニックでは、過去に免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時20分に閉会を宣言した。
- 計画番号 : PC4150031
- 治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時20分～13時25分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : ヒルズクリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : ヒルズクリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、ヒルズクリニックとは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : ヒルズクリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性NK細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前にヒルズクリニックから活性NK細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、ヒルズクリニックでは、他社などで免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、活性NK細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時25分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC3150034

治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時20分～13時25分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : ヒルズクリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : ヒルズクリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、ヒルズクリニックとは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : ヒルズクリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。

原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。

(事務局は、事前にヒルズクリニックから新樹状細胞ワクチン療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、ヒルズクリニックでは、他社などで免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時25分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC 3150035

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時20分～13時25分
場所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議題 : ヒルズクリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : ヒルズクリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、ヒルズクリニックとは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : ヒルズクリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前にヒルズクリニックから活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、ヒルズクリニックでは、他社などで免疫細胞療法を実施した経験があり、その際に安全性の確保並びに治療効果の評価法が設定されていたことが考えられます。今後、当該療法を対象者へ適用する際は、それらの蓄積データを基に再生医療等提供状況定期報告書を提出して頂きたいと考えます。また、再生医療等の安全性についての評価並びに科学的妥当性についての評価に記載漏れがないよう、カルテなどにそれらを記入して頂くことが望ましいと意見を述べた。今後、活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時25分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC 3150036

治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時25分～13時35分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : はたクリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : はたクリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、はたクリニックとは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : はたクリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性NK細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に羽田 原之院長から活性NK細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※ 議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後活性NK細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時35分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC3150037

治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時25分～13時35分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : はたクリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : はたクリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、はたクリニックとは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : はたクリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法の
対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明
した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見
を聞いた。
(事務局は、事前に羽田 原之院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している
患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告
を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※ 議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれま
での免疫細胞療法の治療実績から、今後新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用する
こと(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時35分に閉会を宣言
した。

計画番号 : PC3150038

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を
行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時25分～13時35分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : はたクリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : はたクリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、はたクリニックとは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : はたクリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に羽田 原之院長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※ 議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時35分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC3150039

治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時35分～13時45分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 医療法人社団愛裕会 鈴木クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告書を提出した医療機関の名称 : 医療法人社団愛裕会 鈴木クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、医療法人社団愛裕会 鈴木クリニックとは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 医療法人社団愛裕会 鈴木クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性NK細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に鈴木 浩三院長から活性NK細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後活性NK細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時45分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC4150022

治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時35分～13時45分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 医療法人社団愛裕会 鈴木クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : 医療法人社団愛裕会 鈴木クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、医療法人社団愛裕会 鈴木クリニックとは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 医療法人社団愛裕会 鈴木クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に鈴木 浩三院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時45分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC4150023

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時35分～13時45分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 医療法人社団愛裕会 鈴木クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告書を提出した医療機関の名称 : 医療法人社団愛裕会 鈴木クリニック

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、医療法人社団愛裕会 鈴木クリニックとは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 医療法人社団愛裕会 鈴木クリニックの再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に鈴木 浩三院長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時45分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC4150024

治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時45分～13時55分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 野上内科医院による再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : 野上内科医院

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、野上内科医院とは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 野上内科医院の再生医療等提供状況定期報告について又、活性NK細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に野上 和加博院長から活性NK細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後活性NK細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時55分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC6150007

治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時45分～13時55分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 野上内科医院による再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : 野上内科医院

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、野上内科医院とは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 野上内科医院の再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に野上 和加博院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時55分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC6150006

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時45分～13時55分
場所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議題 : 野上内科医院による再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : 野上内科医院

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、野上内科医院とは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 野上内科医院の再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に野上 和加博院長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

審議結果 : ※議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。
再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、13時55分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC6150005

治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時55分～14時05分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 楠元内科医院による再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : 楠元内科医院

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、楠元内科医院とは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 楠元内科医院の再生医療等提供状況定期報告について又、活性NK細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に楠元 孝幸院長から活性NK細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※ 議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関は免疫細胞療法の治療実績から、今後活性NK細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れて治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時05分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC7150006

治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時55分～14時05分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 楠元内科医院による再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : 楠元内科医院

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、楠元内科医院とは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 楠元内科医院の再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に楠元 孝幸院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※ 議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関は免疫細胞療法の治療実績から、今後新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時05分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC7150007

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)13時55分～14時05分
場所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議題 : 楠元内科医院による再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告書を提出した医療機関の名称 : 楠元内科医院

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、楠元内科医院とは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 楠元内科医院の再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に楠元 孝幸院長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※ 議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関は免疫細胞療法の治療実績から、今後活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時05分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC7150008

治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)14時05分～14時30分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 山本内科による再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : 山本内科

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、山本内科とは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 山本内科の再生医療等提供状況定期報告について又、活性NK細胞療法の対象者へ
今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明
した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見
を聞いた。
(事務局は、事前に山本 義樹院長から活性NK細胞療法を施行している
患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告
を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※ 議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれま
での免疫細胞療法の治療実績から、今後活性NK細胞療法の対象者へ適用すること(下
記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時30分に閉会を宣言
した。

計画番号 : PC4150018

治療の流れ : 40ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)14時05分～14時30分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 山本内科による再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : 山本内科

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、山本内科とは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 山本内科の再生医療等提供状況定期報告について又、新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に山本 義樹院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※ 議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時30分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC4150019

治療の流れ : 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を行う。

医療法人社団聖友会内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会 議事録

開催日時 : 西暦2016年11月16日(水)14時05分～14時30分
場 所 : れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

議 題 : 山本内科による再生医療等提供状況定期報告について

再生医療等提供状況定期報告
書を提出した医療機関の名称 : 山本内科

資料受領年月日 : 西暦2016年11月9日

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称 : 所在地 名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会

出席者 :
委員6名 委員長 原 健一郎 c.一般 男性
副委員長 吉岡 真弓 a.医学・医療 女性
内藤 七民 a.医学・医療 男性
神戸 正臣 a.医学・医療 男性
熊田 均 b.法律・生命倫理 男性
藤岡 寛 c.一般 男性
(委員6名とも、山本内科とは利害関係なし)
事務局1名 井上 克也

議題 : 山本内科の再生医療等提供状況定期報告について又、活性T細胞療法の対象者へ今後適用することの可否

議事 : 原 健一郎委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。
原 健一郎委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。
(事務局は、事前に山本 義樹院長から活性T細胞療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)
※ 議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果 : 再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、当該機関のこれまでの免疫細胞療法の治療実績から、今後活性T細胞療法の対象者へ適用すること(下記の流れで治療すること)は適当であると委員6名とも満場一致で判断した。
委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、14時30分に閉会を宣言した。

計画番号 : PC4150020

治療の流れ : 40～60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、静脈から110ccの点滴投与を行う。